



暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして
みんなが
住んでよかつた
と思える川西市に...

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員控室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

http://kurodemich.exblog.jp



黒豆の声

安倍首相の暴走がひどい
集団的自衛権の行使容認
解釈改憲への固執
自国が攻められなくとも
他国がはじめる戦争に巻き込まれていくのが「集団的自衛権」
もしもこの国が攻められたら？
「個別的自衛権」で対応できる
憲法九条と集団的自衛権は絶対に
馴染まない
アメリカのイラク戦争に自衛隊は
「非戦闘地域」にしか行けなかった
わずかに身を守る小銃などの携帯
しか許されなかった
それでも派遣された自衛隊員は
心を病んだ
部隊の違いはあれ約1～3割の
隊員が精神的な病気になった
日本に帰国後
28人が自ら命を絶った

そして・・・
イラク戦争は「嘘」からはじまった
ことが終わってからわかった
23か国の多国籍軍4807人の
兵士が死んだ
12～13万人ものイラク民間人
が死んだ
それが戦争
罪のない子どもや女性 高齢者
など民間人が大量に殺された
戦争は人殺し

安倍首相がいくら
ごまかそうとしても
「集団的自衛権」は「自衛」のため
ではなく「他衛」のためのもの
そして罪のない人を殺す
そのことをもつとつと広げよう
「憲法九条を守れ」
「世界へ広げよう」
「本当の平和を」
私達の子どもや孫
そして次世代へ・・・

今なら間にあう

12年間で「こどもの医療費無料化」前進 さらに中学卒業まで拡充を追求!

私(黒田)が初当選させていた
だいた12年前、川西市の「乳
幼児等医療費の無料化」は0歳
児だけで、しかも所得制限があ
り、近隣市町のなかで最低水準
でした。
「所得制限をなくして」「せ
めて3歳まで無料にして」など
の保護者の強い願いを背景に
私は、無料化の拡大に奮闘。
その必要性や近隣8市1町
と比べていかに遅れているか、
市民からの請願には「ぜひ採択
を」と積極的に取り組んできま
した。
その結果、現在では、0歳児
は所得制限なしの無料になっ
たほか、中学卒業までは所得制
限があるものの入院無料化が
実現するなど、下記状況まで
達しています。
兵庫県では現在、41市町の
うち20市町で中学卒業まで無
料化されており、川西はまだま
だ遅れています。
安心して子育てできる川西
市になるよう、引き続き、皆さ

乳幼児等医療(0歳児～小学3年生対象)

0～6歳児 入院・通院とも無料(0歳児以外は所得制限あり)
小学1～3年生 入院無料、通院は一部負担、所得制限あり
☆あと、3400万円で無料化でき、プラス7200万円で所得制限をなくせます。

こども医療(小学4年～中学3年生対象)

入院無料・通院2割負担(所得制限あり)
☆あと、3400万円で小学6年生まで、プラス3000万円で中学3年生まで
無料化ができ、プラス5700万円で所得制限をなくせます。



んと一緒に取り組んでいき
たいと考えています。

「子育て一番のまち川西」めざし

中学校給食実現へ 検討会議が意見書提出

市民のみなさんと運動を進
めてきた「中学校給食の実施」。
5月8日に「第6回中学校給
食検討会議」が開催され①全員
喫食の完全給食を実施するこ
と、②質が高く食育につながる
給食を実施すること、③方式は
「自校調理方式」を基本とする
こと、④円滑な実施に向けて問
題解決をはかることなど4項
目の意見書が市教育委員会に
提出されました。今後、教育委
員会が具体化の計画づくりを
おこないます。
次代にしっかりとつないで
いくことができる「中学校給
食」が1日も早く実施されるこ
とを期待しています。



介護難民・医療難民に拍車 自民党・公明党が強行採決 医療・介護総合法案



「医療・介護総合法案」が5月14日、衆院厚生労働委員会で強行可決されました。19本もの法案をわずか6回の審議、で、210地方議会から厳しい批判の意見書が提出されていましたが、自民党・公明党が数の力で押し切りました。

川西市でも12月議会に市民から「要支援1・2を介護給付からはずさないでほしい」と国に対して意見書をあげてほしい旨の請願が提出されていました。

法案は、★要支援者の訪問・通所介護を給付からはずし市町村事業に移行、★特養入所は原則要介護3以上、★サービス利用料2割負担導入、★入院ベッド削減など。介護・医療難民を大幅に増やし、自治体間格差につながるなど利用者や事業所から不安と怒りの声がでていました。

私(黒田)は、社会保障制度として人間の尊厳を大切にすることを後退させないよう国に対して意見を述べることを討論し、請願に賛成しましたが、市議会では残念ながら、賛成は日本共産党議員団3人だけで不採択となりました。「長生きして良かった」と実感でき、安心してくらすことのできる制度へ、知恵と力を合わせましょう。

ブラック企業を規制するわよ



共産党が法案一部が実現

日本共産党は、「ブラック企業規制法案」を提出。企業の離職率公表、ウソの求人広告の適正化など一部が実現し、政治を動かしています。

① サービス残業代は「倍返し」だっ 長時間労働をやめさせる

- 労働時間を正確に記録することを義務づけ、長時間ただ働き残業をなくす。
- 年間残業時間の上限を360時間とし、7日ごとに1日の休日を保障する。
- 1日の労働が終わったら、次の出勤まで最低11時間の「休息時間」を保障する。
- サービス残業が発覚したら、残業代を2倍にして支払わせる。

② 離職者数の公表、賃金の内訳を明記…。ブラックな実態を公表させる

- 離職者数を公表させ、「大量採用・大量離職」という実感がわかるようにする。
- 「ブラック企業かどうか」の問い合わせに、ハローワークなどが情報を提供する。
- 賃金の内訳を明記させ、高額に見せかける誇大宣伝や虚偽記載をやめさせる。

③ パワハラをやめさせる

- パワハラメントをきびしく取り締まり、あらためない企業名を公表する。

派遣法大改悪 「生涯ハケン」「正社員ゼロ」

派遣法大改悪 やめさせよう 力あわせ



アピールを発表する志位和夫委員長(左)と小池晃政策委員長(右) 4月15日(国会内)

安倍内閣が今国会で成立をめざす労働者派遣法の改悪。臨時的・一時的な業務に限定され、最大3年以内とされてきた派遣労働を「いつでも」「どこでも」「いつまでも」使えるようにする大改悪です。派遣はずっと派遣のまま。派遣に置き換えられる正社員にも深刻な影響が…。暴走許さない
日本共産党は、アピール「労働者派遣法の大改悪に反対する—『生涯ハケン』、『正社員ゼロ』社会への暴走を許さない」を発表しました。

日本共産党がアピール発表

「常用雇用を派遣労働に置き換えてはならない」の大原則なくす

安倍内閣が今国会で成立させようとしている労働者派遣法「改正」案は、歴史的な大改悪です。



派遣法は繰り返し改悪されてきましたが、「常用雇用を派遣労働に置き換えてはならない」という大原則までなくせませんでした。そのため、派遣労働は臨時的・一時的な業務に限定されてきました。

史上最悪 派遣法改悪

労働者と国民の連帯でストップを

今回はこの大原則を覆し、限定をはずして、派遣労働を恒久的に使い続ける仕組みに変えてしまうものです。

こんな法案が通ったら、正社員の派遣への置き換えが大規模に広がり、正社員は賃下げなど労働条件が悪化します。今度の改悪は派遣労働者だけでなく、すべての労働者の大問題です。力をあわせ「生涯ハケン」「正社員ゼロ」社会への暴走を止めましょう。



3年こえれば正社員では?

「いつでも」「どこでも」「いつまでも」

「3年すれば正社員になれると、がんばってきたのに」—。今は、同じ業務で派遣をえるのは最長3年。改悪案では、仕事の内容に関わらず①派遣される人を変えれば3年を超えずと同一仕事を派遣でまかなえる②3年ごとに部署を変えれば同じ人をずっと派遣で使うことができるようになります。

正社員は関係ない?

派遣に置き換え、待遇も悪化

派遣法改悪は正社員にとっても大問題です。正社員の仕事を派遣に置き換えることが大規模に進みます。賃下げや長時間労働が横行し、ブラック企業も野放しに。

今後、地域や職務を限定した「名ばかり正社員」、「残業代ゼロ」も狙われています。派遣法改悪は労働法制全面改悪の突破口です。

「企業が一番活躍しやすい国」て?

働く人を大切にする国こそ

安倍首相が労働法制改悪をすすめるのは「企業が世界でいちばん活躍しやすい国」にするため。要は「クビ切りしやすい国」「労働者を安くこき使える国」にすることです。

いま必要なことは、「使い捨て」を広げることでなく、人間らしく働けるルールを確立することです。

人間らしく働けるルールを 日本共産党

- 労働者派遣法を派遣労働者保護法に抜本改正する
- ブラック企業規制法を制定する
- 正社員と非正規雇用の均等待遇のルールをつくる
- 「サービス残業」を根絶する
- 最低賃金を時給1000円以上に引き上げる

使い捨て労働を一掃するために力をあわせましょう

日本共産党

しんぶん赤旗

日刊紙 1ヶ月 3497円

日曜版 1ヶ月 823円

ご購入のお申し込みは黒田 みち (790-3055) まで